

不登校等児童生徒への支援の充実【スキルアップメンター(学習支援)・ピアメンター(面談補助等)・メタバースを活用した学校行事等】 (教育委員会事務局 学校教育部 総合教育相談室)

事業の概要・令和4年度の実績

【事業概要】

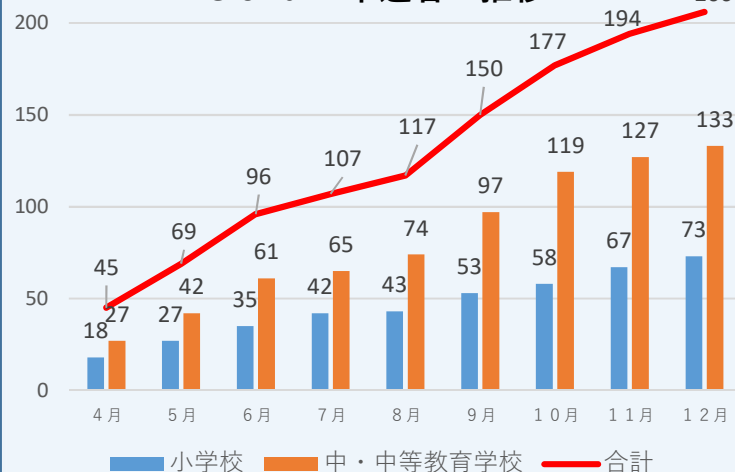
- 令和4年4月より不登校等児童生徒支援センター（Growth）がスタート。
- 病気や不登校等で学校を長期欠席している児童生徒に対し、学ぶ楽しさや喜びを実感できる機会・学びのチャンスを提供し、**児童生徒の社会的自立を目指すことを目的**として、オンライン授業やオンラインホームルーム、体験学習を実施。

【令和4年12月末現在の状況】

- 申込児童生徒数 **206人**
 - ・小学生73人、中・中等教育学校生133人
- オンライン授業参加児童生徒延べ人数 **2,050人**
 - ・小学生853人、中・中等教育学校生1,197人
- オンラインホームルーム参加児童生徒延べ人数 **11,844人**
 - ・小学生3,800人、中・中等教育学校生8,044人
- 体験活動実施
 - ・プラネタリウム学習 7月15日(金) **27人**参加
 - ・農業体験(バターづくり、芋ほり)
10月21日(金) **27人**参加

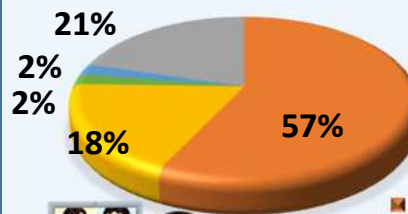


Growthの申込者の推移

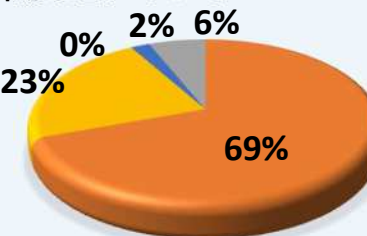


【児童生徒アンケートより（11月16日～12月22日実施49人回答）】

●オンライン授業について



●オンラインホームルームや体験活動などについて



【子どもの声】

- ・Growthをはじめる前は、元気が出ない日々でしたが、Growthの先生に出会ってから毎日が楽しくて仕方ないです。
- ・先生が他の子に紹介してくれて、交流できたことがうれしかったです。
- ・芋ほりが楽しかったです。

など

課題 「誰一人取り残さない」不登校等児童生徒への更なる支援（個に応じた学習支援）の充実

令和3年度における、本市の不登校児童生徒数は1,634人。そのうち、多くの児童生徒は、教育相談室や教育支援センター、または、フリースクール等の民間施設に通い、相談したり学んだりしているが、一方でどこにもつながっていない児童生徒が524人いる。

このような不登校等児童生徒に対し「児童生徒とつながる機会」や「個の状況に応じた学習支援」を充実させ、児童生徒の社会的自立を支援していくことが必要である。

相談・支援につながっていない不登校児童生徒数（さいたま市）
(単位：人)



人とのつながり！
学びへのつながり！

＜一人ひとりの状況に応じた学習支援の充実＞

指導主事とメンターがチームとなった個別の学習支援が必要

児童生徒がEdTechを活用して個別学習を行う時間や児童生徒からの質問タイムの時間等、一人ひとりの状況に応じた支援を行う。

スキルアップメンター(学習支援補助)の活用

＜児童生徒の様々な悩みに丁寧に寄り添う相談支援の充実＞

大学生等のメンターが、様々な悩みを聞いてアドバイスする機会が必要

相談期間を設け、指導主事や心理職等とペアで相談を受け、不登校児童生徒の気持ちに寄り添った支援を行う。

ピアメンター(相談支援補助)の活用

＜他者と交流する機会の充実＞

仮想空間での疑似体験をとおして、コミュニケーションの楽しさを体験する機会が必要

よりリアルに近いメタバース空間で学校行事等を実施。アバターでの交流からリアルでの交流へ。

不登校等児童生徒支援センター【メタバース】の活用

より多くの子どもたちとつながり、学びの充実へ

不登校等児童生徒への支援の充実【スキルアップメンター(学習支援)・ピアメンター(面談補助等)・メタバースを活用した学校行事等】
(教育委員会事務局 学校教育部 総合教育相談室)

令和5年度事業予定

- ・ 個別の学習計画の作成
- ・ EdTechを活用した個に寄り添った学習支援
- ・ メタバース空間を活用した交流場面の提供

児童生徒とともに個別の学習計画を作成



スキルアップメンター
(学習支援補助)の活用

児童生徒の「もっと学びたい!」という意欲に応え、オンライン授業における**学習支援補助**や**個別の学習支援等**を行います。



5月2日から3月28日までの間で205日程度、教職を目指す大学生、大学院生等を募集予定

ピアメンター
(相談支援補助)の活用

児童生徒の様々な悩みに対し、年齢の近いメンターが、**丁寧に話を聞いたり**自分の経験を生かし、**アドバイスしたり**します。



8月1日から8月10日までの間の8日間で、臨床心理士および公認心理士を目指す大学生及び大学院生等を募集予定

不登校等児童生徒支援センターGrowth【メタバース】開設

(文部科学省「次世代の学校・教育現場を見据えた先端技術・教育データの利活用推進事業」に申請予定)



(単位：千円)

総事業費	38,707
・ 外部人材配置 (スキルアップメンター・ピアメンター)	14,922
・ メタバースを活用したオンライン学習等	13,834
・ その他 (情報機器等整備・体験学習関連経費等)	9,951